

高松市学校給食運営委員会について

高松市教育委員会 保健体育課

はじめに

学校給食の役割（食育の推進）

- 成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、**栄養バランスの取れた豊かな食事を提供**する。
- **健康の増進・体位の向上を図る**とともに、**児童生徒に望ましい食習慣、食に関する実践力を身に付ける。**
- 食に関する正しい理解と適切な判断力を養う**食育の「生きた教材」としての重要な役割**を担っている。
- 学校給食の時間において、その日の給食献立で使用している食材の産地を紹介し、**「食」への理解と関心を深める。**
- 準備から片付けまでの実際の活動を通じて、**正しい手洗いや配膳の方法、箸の使い方、食事のマナーなど**を習得できるよう指導する。

献立の実施方法

- 効率的・安定的な食材の調達を図るとともに、栄養価や安全性を確保するため、**市内統一献立を基本。**
- 良質な食材を安定的に確保することや地場産物の使用拡大を図るため、**1日に使用する食材の量を平準化。**
- 市内をA～Fの6ブロックに分け、**A～Dブロックは統一献立をブロックごとにスライド**させ、日にちを変えて実施。
E・Fブロックは、朝日新町学校給食センターで独自に献立（2献立）を作成。

給食実施回数（平均）

- 小学校 188回
- 中学校 168回

区分		高松市学校給食栄養摂取基準（1食当たり）								
		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
エネルギー (Kcal)	4月～9月	470	520	570	620	670	720	760	800	800
	10月～3月	490	540	600	650	700	750	800	800	800



（高松市学校保健統計結果による）

1 委員会設置の経緯

- 本市の学校給食においては、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスの取れた豊かな食事を提供する中、**食育の推進、学校給食の安全管理・衛生管理、給食業務の運営方式の検証、学校給食費の適正化など、新たな課題等への対応**が求められている。
- また、今後、六条町学校給食センターの委託契約の更新（R7～）を控え、改めて、**学校給食調理業務の運営方式の検証を行う必要**がある。
- このため、学校給食全般における現状や課題等について、委員から意見を聴取し、**学校給食の適正かつ円滑な運営に反映するため、「高松市学校給食運営委員会」を設置**する。

2 設置目的

- ◆本市の学校給食における現状や課題等について、**有識者等からの意見を広く聴取し、学校給食の適正かつ円滑な運営に反映**する。（※委員名簿は、別紙参照。）

3 所掌事務（現状、課題）

- ◆学校給食における食育の推進、安全管理・衛生管理
 - ⇒ 現状の対応（対策）を踏まえ、次年度に向けた課題整理
 - ⇒ 衛生管理状況調査や異物混入について
- ◆学校給食業務における運営方式の検証
 - ⇒ 児童・生徒・保護者へのアンケート結果による検証
 - ⇒ 令和7年度からの六条町学校給食センター調理業務委託に当たっての意見聴取
- ◆ 学校給食費の適正化
 - ⇒ 食材の価格推移等から見た現状と今後の対応